2024 年 5 月 27 日
株式会社アイリッジ
株式会社プラグイン

宝くじ販売大手・LUFLOS 株式会社の販売管理システムを開発支援

歴史ある事業と新たな事業の管理を一元化し、業務 DX を実現

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）と連結子会社でシステム開発を行う株式会社プラグイン（本社：北海道札幌市、代表取締役：松場 耕太郎、以下「プラグイン」）は、宝くじ・ギフト券販売の総合商社 LUFLOS 株式会社（読み：ラフロス、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中原 正成、以下「LUFLOS」）の新販売管理システムを開発支援したことを発表します。新販売管理システムは 2024 年 4 月より試験運用を開始しており、6 月中を目処に本格稼働を予定しています。





新販売管理システム開発の背景

政府発売のもと 1945 年に誕生した宝くじは、翌年以降、地方自治体の重要な財源の一つとして運営されてきました。LUFLOS は宝くじの誕生とほぼ同時期となる 1948 年に創業し、業界のリーディングカンパニーとして、関東地方を中心に 120 店舗以上の宝くじ売場を展開しています。その後景気低迷や人口減少などを背景に、2000 年台をピークに宝くじの売上が減少傾向となる中で、宝くじの品揃え充実や、全国的に見ても数少ない宝くじとスポーツ振興くじ toto を併売する店舗の展開など、業界と社会の発展に寄与する取り組みを行ってきました。

今回、従来の販売管理システムをリプレイスし、新販売管理システムを導入することで、歴史ある宝くじ販売事業から新たに展開中の事業まで一元管理を可能にするとともに、機能性や保守性を向上し、業務 DX を推進します。

新販売管理システムについて

新販売管理システムでは、くじ種類のマスタ登録や店舗による日々の売上入力、当選金管理など、宝くじ関連の販売管理に加え、ギフト券やグッズなどの販売管理が行えます。売上レポートは csv で出力し、そのまま会計システムへの流し込みも可能です。社内サーバからクラウドへの移行も行っており、要件定義と基本設計をアイリッジが、詳細設計と開発をプラグインが担当しました。アイリッジとプラグインでは、今後も LUFLOS の業務 DX を支援してまいります。

株式会社アイリッジ 広報担当　Email：pr@iridge.jp　TEL：03-6441-2325

株式会社アイリッジ（https://iridge.jp/）

株式会社アイリッジは、「Tech Tomorrow：テクノロジーを活用して、わたしたちがつくった新しいサービスで、昨日よりも便利な生活を創る。」という理念のもと、スマートフォンアプリを活用した企業の OMO（Online Merges with Offline：オンラインとオフラインを統合したマーケティング活動）支援を行っています。OMO 支援ではアプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけた OMO アプリの MAU（月間アクティブユーザー）は 8,000 万以上に達する業界のリーディングカンパニーです。さらに、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

2023 年 4 月からは急激な時代の変化に迅速に対応するための次世代型アプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」も提供開始しました。「APPBOX」ではスクラッチ開発（ゼロからの開発）、他社開発アプリへの機能追加、パッケージアプリ提供が可能で、パッケージアプリでは従来のアプリを捨てることなく、スクラッチ開発に移行しての機能刷新も可能です。

株式会社プラグイン（https://plugins.co.jp/）

株式会社プラグインはお客様の業務に必要なシステム、Web サイト、ソフトを提案、構築、運用する受託請負型の会社です。Web（PHP、.NET）での開発を得意とし、北海道、東京から沖縄まで導入実績があります。一般的な業務システムに加え、その会社でしか使わないようなニッチなシステムの製造に長けており、フルスクラッチから、各種サービスとの連携、生成 AI 活用システムの開発支援など、ご予算に合わせて提案します。業務分析から保守運用までワンストップで対応でき、納品後のシステムの成長もサポートします。2023 年 8 月からは ChatGPT など生成 AI を活用するための開発支援サービスも開始しました。

※記載されている各社の会社名、サービス名、商品名等は、各社の登録商標または商標です。

株式会社アイリッジ 広報担当　Email：pr@iridge.jp　TEL：03-6441-2325